

シラバス (授業計画)

授業科目名	開講学年	必・選	単位数	担当教員名
民事・行政訴訟特論	1・2年生	選択	2単位	吉野 正
<p>授業の到達目標及びテーマ 学則第3条を踏まえて民事訴訟、行政訴訟の裁判手続全般について基本的知識を学ぶ。 民事訴訟、行政訴訟の裁判手続の基本を理解する。</p>				
<p>授業の概要 民事訴訟、行政訴訟の裁判手続を学ぶため、基本教科書を事前に読んでもらい、また適宜、教材を議論しながら学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>第1回 訴訟の当事者と訴の種類</p> <p>第2回 訴訟の客体（訴訟物）1</p> <p>第3回 訴訟の客体（訴訟物）2</p> <p>第4回 請求の客観的併合</p> <p>第5回 多数当事者訴訟1</p> <p>第6回 多数当事者訴訟2</p> <p>第7回 処分権主義と弁論主義</p> <p>第8回 訴訟審理の原則</p> <p>第9回 証拠</p> <p>第10回 判決の効力1</p> <p>第11回 判決の効力2</p> <p>第12回 行政不服審査</p> <p>第13回 行政訴訟1</p> <p>第14回 行政訴訟2</p> <p>第15回 上訴</p> <p>第16回 定期試験等</p>				
<p>履修上の留意点、準備学習等（事前・事後学習） 講義のテーマについて、事前に該当箇所を読んでおく、事後は講義ノートを復習する</p>				
<p>テキスト</p> <p>適宜、資料を配布します</p>				
<p>参考書・参考文献・参考資料等</p> <p>「民事訴訟法（法学ライブラリー）」小林 秀之著</p> <p>「民事訴訟法」伊藤 眞著</p> <p>「行政法」櫻井 敬子，橋本 博之著</p> <p>「租税判例百選」</p> <p>「民事訴訟判例百選」</p>				
<p>成績評価の方法・基準</p> <p>通常授業による学習態度の評価と試験を総合的に評価する。</p>				